

作業チーム再編の検討について

水源環境保全・再生かながわ県民会議では、下部組織として有識者を中心とした2つの専門委員会と、公募委員を中心とした3つの作業チーム（以下、「チーム」）を設置し、特定課題の検討及び県民視点による広報・広聴の取組を行ってきた。今後、運営面の充実や県民への情報発信をさらに強化することを目的に、公募委員を中心としたチームの再編について検討を始めさせていただきたい。

1 チーム再編の目的（ねらい）

（1）チームの役割の明確化

（2）現行のチーム間の連携及び県民への情報発信力の強化

現行の県民フォーラムチームとコミュニケーションチームについては、両チームの役割や活動内容が密接に関連していることから、1つのチームとして目的を共有し、活動していくことで、相互の連携を強化し、企画内容や運営面の充実、効果的な活動の展開及び県民への的確な情報発信を図る。

なお、再編にあたっては、各チームの役割を明確にするため、『水源環境保全・再生かながわ県民会議 設置要綱』に記載の所掌事項に基づきチーム編成を行う。

2 再編後のチーム編成及び各チームの役割について（案）

【再編後】

	チーム	役割
①	事業モニターチーム（仮）	県民目線での特別対策事業のモニター（点検）及び評価結果の取りまとめ （現行の事業モニターチーム（Ⅰ）の役割を継承）
②	情報発信チーム（仮）	水源環境保全・再生施策の県民への情報提供に関すること （現行の県民フォーラムチーム（Ⅱ）及びコミュニケーションチーム（Ⅲ）の役割を継承）

【現行】

	チーム	役割
Ⅰ	事業モニターチーム	施策事業のモニター及び評価結果の取りまとめ
Ⅱ	県民フォーラムチーム	県民フォーラム（幅広い県民の意見収集及び情報提供）の企画運営
Ⅲ	コミュニケーションチーム	県民への分かりやすい情報提供方法の検討

3 その他

- 再編後のチーム名については、各チームの検討会議で決定する。
- 再編後、特定の委員に負担が生じないように、必要に応じ、チーム内で役割分担等を検討の上、運営する。
- 各チームは、公募委員及び参加を希望する有識者委員ならびに関係団体委員で構成する。